

令和8年度 大阪広域水道企業団 当初予算の概要

水道事業会計
〔水道用水供給事業〕
〔市町村域水道事業〕

工業用水道事業会計
〔工業用水道事業〕

令和8年度 当初予算のポイント

各事業における収益的収支及び単年度損益の状況

単位：百万円

水道事業名称	収益（税込）			費用（税込）			単年度損益（税抜）		
	R7当初 (A)	R8当初 (B)	差額 (B)-(A)	R7当初 (A)	R8当初 (B)	差額 (B)-(A)	R7当初 (A)	R8当初 (B)	差額 (B)-(A)
水道用水供給事業	42,398.6	42,282.9	△ 115.7	42,577.0	43,076.0	499.0	△ 2,444.4	△ 2,750.4	△ 305.9
市町村域水道事業 (18事業連結)	26,883.8	26,686.0	△ 197.7	26,094.0	26,635.6	541.6	△ 82.5	△ 169.6	△ 87.1
岸和田	4,800.5	4,587.2	△ 213.3	4,462.6	4,234.3	△ 228.2	242.3	300.6	58.4
八尾	5,947.8	5,740.4	△ 207.3	5,651.7	5,636.9	△ 14.7	26.0	43.2	17.2
富田林	2,502.0	2,605.2	103.2	2,410.3	2,566.8	156.5	46.1	9.8	△ 36.3
柏原	1,407.8	1,429.2	21.4	1,393.9	1,384.6	△ 9.3	1.6	34.4	32.8
高石	1,249.6	1,232.9	△ 16.6	1,196.1	1,208.9	12.8	9.5	4.6	△ 4.9
藤井寺	1,540.1	1,468.5	△ 71.7	1,431.1	1,613.8	182.8	△ 13.3	△ 152.1	△ 138.8
泉南	1,690.2	1,722.3	32.1	1,617.0	1,710.4	93.3	14.5	2.4	△ 12.1
四條畷	1,262.0	1,232.5	△ 29.5	1,265.2	1,327.9	62.7	△ 35.6	△ 97.4	△ 61.8
大阪狭山	1,208.6	1,163.4	△ 45.2	1,218.9	1,255.5	36.6	△ 39.9	△ 93.4	△ 53.5
阪南	1,105.7	1,256.1	150.3	1,214.0	1,226.9	13.0	△ 150.5	20.8	171.4
豊能地域	1,145.0	1,168.5	23.5	1,104.9	1,112.1	7.3	27.1	56.2	29.1
忠岡	360.0	350.0	△ 10.0	363.2	412.0	48.8	△ 29.1	△ 67.1	△ 38.0
熊取	1,026.8	1,023.1	△ 3.7	1,057.9	1,094.5	36.6	△ 39.7	△ 68.0	△ 28.2
田尻	264.2	262.0	△ 2.1	265.8	251.1	△ 14.7	△ 12.7	9.1	21.8
岬	466.0	470.1	4.1	475.7	536.4	60.7	△ 23.5	△ 66.8	△ 43.3
太子	272.6	287.2	14.7	285.7	338.3	52.6	△ 22.4	△ 54.4	△ 32.0
河南	441.9	434.5	△ 7.4	448.0	470.2	22.2	△ 22.2	△ 34.0	△ 11.8
千早赤阪	193.2	253.0	59.8	232.0	254.8	22.8	△ 60.7	△ 17.5	43.2
工業用水道事業	6,907.2	7,852.1	944.9	7,949.0	8,307.6	358.6	△ 1,455.1	△ 985.8	469.3

ポイント（予算額増減の主な要因）

◎水道用水供給事業

【収益】給水収益：実績に基づき、前年度と同額を計上

【費用】動力費：村野浄水場西系更新工事に伴う運用変更などによる増（+4.1億円）

◎市町村域水道事業（18事業のうち、9事業で単年度赤字を計上）

○藤井寺水道事業

【収益】給水収益：有収水量の減少による減（△39百万円）

【費用】資産減耗費：除却（船橋浄水場関係）による増（+63百万円）

○四條畷水道事業

【収益】給水収益：有収水量の減少による減（△33百万円）

【費用】減価償却費：受電設備などの償却開始に伴う増（+27百万円）

○大阪狭山水道事業

【収益】給水収益：大口需要家の転出による減（△49百万円）

○忠岡水道事業

【費用】委託料：窓口業務委託などによる増（+37百万円）

○熊取水道事業

【費用】委託料：漏水調査などによる増（+9百万円）

修繕費：漏水対策などによる増（+9百万円）

○岬水道事業

【費用】委託料：漏水調査などによる増（+13百万円）

修繕費：漏水対策などによる増（+21百万円）

○太子水道事業

【費用】受水費：更新工事に伴う板屋橋浄水場停止への対応による増（+26百万円）

○河南水道事業

【費用】修繕費：小型無停電電源装置修繕工事などによる増（+26百万円）

○千早赤阪水道事業

【収益】他団体補助：村からの繰出金の割振り（3条・4条）の変更による増（+68百万円）

◎工業用水道事業

【収益】給水収益：一斉減量に伴う基本料金収入の減（△1.9億円）

特別利益：減量負担金、特別減量負担金収入の増（+9.2億円）

【費用】資産減耗費：配水ポンプ・廃止管撤去などによる増（+1.8億円）

令和8年度 予算の主要事業

主要事業の概要（経営戦略2020-2029に基づく施策別）

※**画**は新規事業を表す。

I 安全で良質な水道水の提供

【水道用水供給事業】2.7億円

市町村との水質共同検査事業費用、河南水質管理ステーションの運営費用 など

II 災害に強い水道施設の構築と適正規模への更新

【水道用水供給事業】232.8億円

村野浄水場西系浄水施設更新工事、送水管理センターほか計算機設備改良工事、送配水管及びポンプ場設計整備事業（河南連絡管・富田林市ほか）（管路DB） など

【市町村域水道事業】45.3億円

流木配水場5号配水池防食防水改修工事〔岸和田〕、配水管布設替工事（太田新町三丁目地区ほか）〔八尾〕 など

【工業用水道事業】65.2億円

配水管更新及び布設替工事（2次工水II期管・堺市）、配水管布設工事（高槻幹線・高槻市）、配水管布設工事（バイパス・八尾市）、大庭浄水場配水ポンプ監視制御設備ほか改良工事 など

III あらゆる危機事象に対する体制の強化（ソフト対策）

【全事業合計】0.8億円

画管路被害想定業務委託、災害用備蓄水の製作、応急給水袋等防災用品の購入、遠隔事業体との相互応援協定に基づく訓練の実施 など

IV 府域一水道の推進

【水道用水供給事業・市町村域水道事業】1.8億円

統合水道料金システム関係（構築業務、運用保守業務、導入に係るデータ移行費用）、水道事業の統合に係る創設認可委託 など

V サービスの向上

【水道用水供給事業・市町村域水道事業】0.2億円

クレジットカード収納業務、ウェブメディア（SNSなど）を活用した情報発信 など

VI 持続的な事業運営を確保していくための取組の推進

【全事業合計】1.2億円

総務業務等RPA運用保守経費、総務業務センター運営委託（包括委託）、電子契約システムの運用範囲拡大、画衛星画像解析を活用した漏水探知業務等、画生成AI・ノーコードツールの試行導入 など

VII 環境負荷の低減

【全事業合計】5.1億円

浄水発生土の有効活用の推進、VPP（バーチャルパワープラント）事業の実施 など

VIII 国際貢献

【水道用水供給事業】3.2百万円

国際技術交流に関する費用

令和8年度 水道用水供給事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

		R7予算	R8予算	差R8-R7	主な増減理由等
収益的	収入	42,398.6	42,282.9	△ 115.7	消費税及び地方消費税還付金の減
	支出	42,577.0	43,076.0	499.0	動力費の増
資本的	収入	17,347.0	17,982.2	635.2	建設企業債の増
	支出	32,871.5	30,915.4	△ 1,956.2	改良費の減、企業債償還金の増
給水収益		39,204.0	39,204.0	0.0	
単年度損益		△ 2,444.4	△ 2,750.4	△ 305.9	
年間有収水量		495百万m ³	495百万m ³	0百万m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

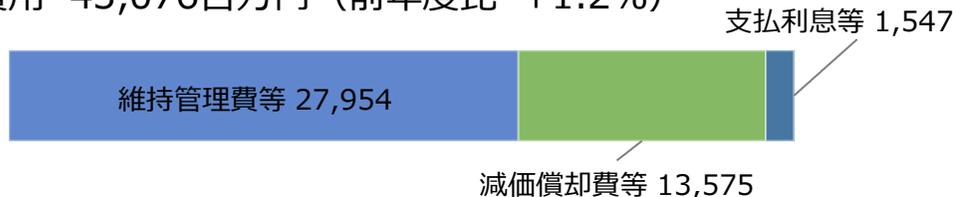
収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 42,283百万円 (前年度比 △0.3%)



費用 43,076百万円 (前年度比 +1.2%)



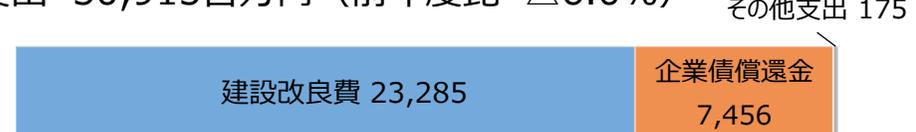
資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 17,982百万円 (前年度比 +3.7%)

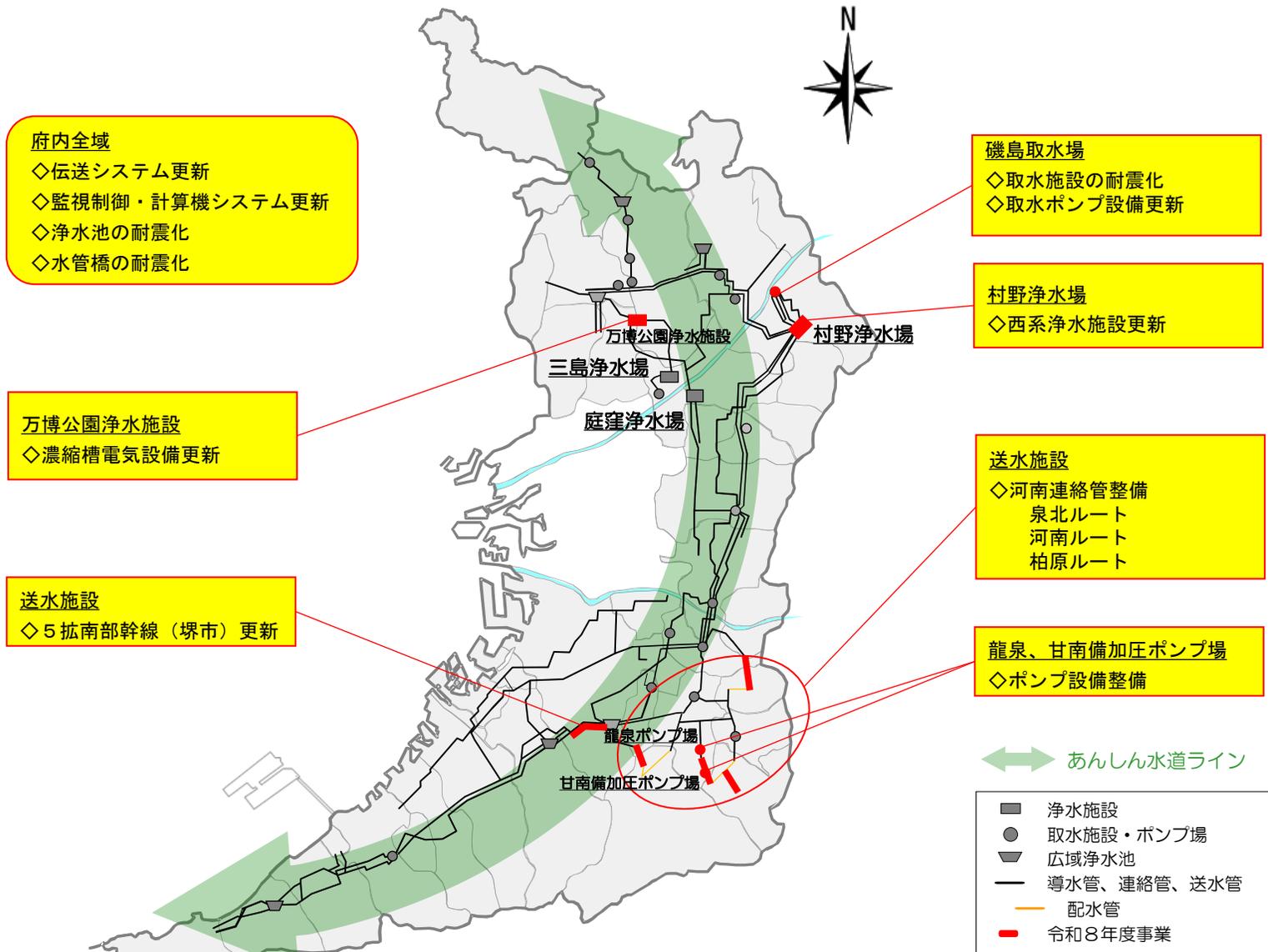


支出 30,915百万円 (前年度比 △6.0%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん

令和8年度 水道用水供給事業 主要事業



令和8年度 市町村域水道事業（18事業連結） 予算の概要

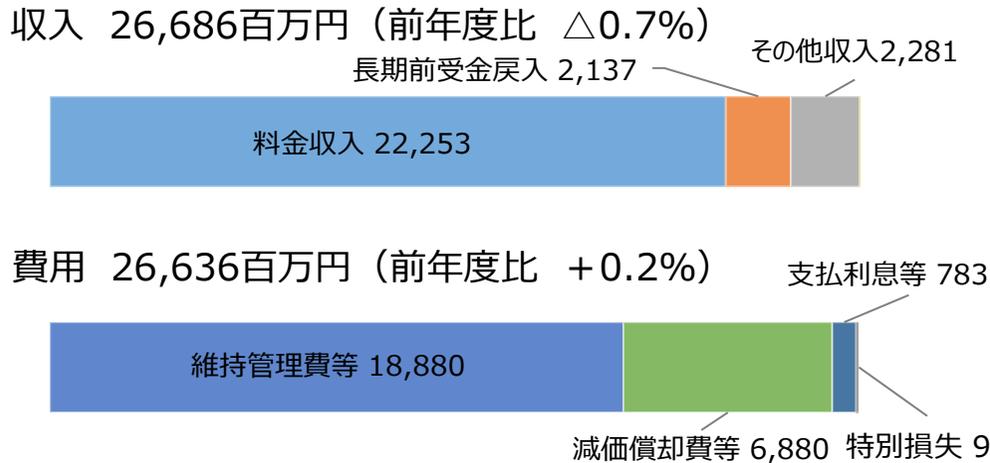
（単位：百万円、税込）

		R7予算	R8予算	差R8-R7	主な増減理由等
収益的	収入	26,883.8	26,686.0	△ 197.7	消費税及び地方消費税還付金の減
	支出	26,094.0	26,635.6	541.6	修繕費の増、委託料の増、資産減耗費の減
資本的	収入	7,089.0	2,924.2	△ 4,164.9	建設企業債の減、国庫補助金等の減
	支出	13,438.4	8,210.3	△ 5,228.1	改良費の減
給水収益		22,205.5	22,253.1	47.5	
単年度損益		△ 82.5	△ 169.6	△ 87.1	
年間有収水量		115.1百万m ³	113.3百万m ³	△ 1.8百万m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

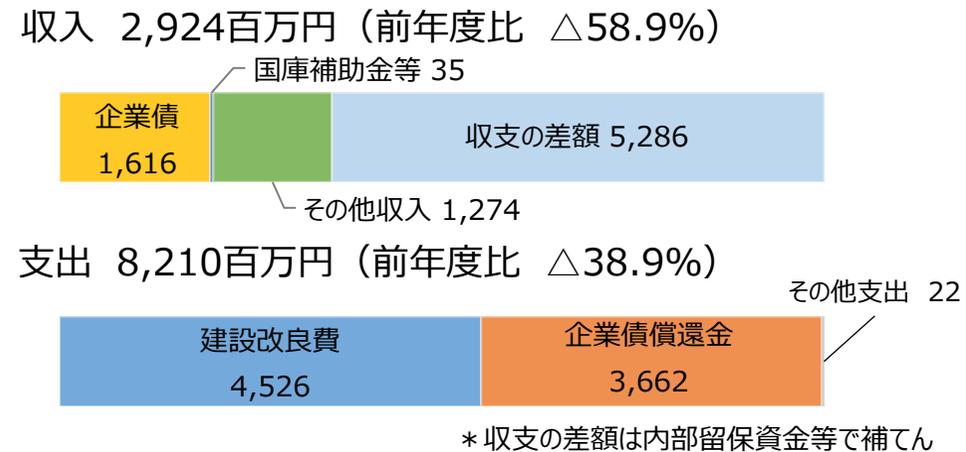
収益的収支

（単位：百万円、税込）



資本的収支

（単位：百万円、税込）



令和8年度 岸和田水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

		R7予算	R8予算	差R8-R7	主な増減理由等
収益的	収入	4,800.5	4,587.2	△ 213.3	給水収益の減、他団体補助金の減、営業外受託収益の減
	支出	4,462.6	4,234.3	△ 228.2	減価償却費の減、営業外受託費用の減
資本的	収入	968.7	468.4	△ 500.3	建設企業債の減、国庫補助金等の減
	支出	2,083.0	1,548.0	△ 535.0	改良費の減
単年度損益		242.3	300.6	58.4	
年間有収水量		20,404千m ³	20,150千m ³	△ 254千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 4,587百万円 (前年度比 △4.4%)



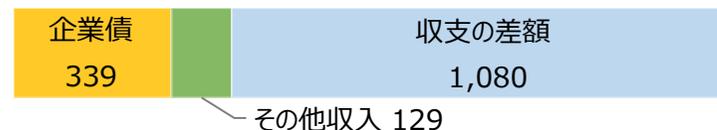
費用 4,234百万円 (前年度比 △5.1%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 468百万円 (前年度比 △51.6%)

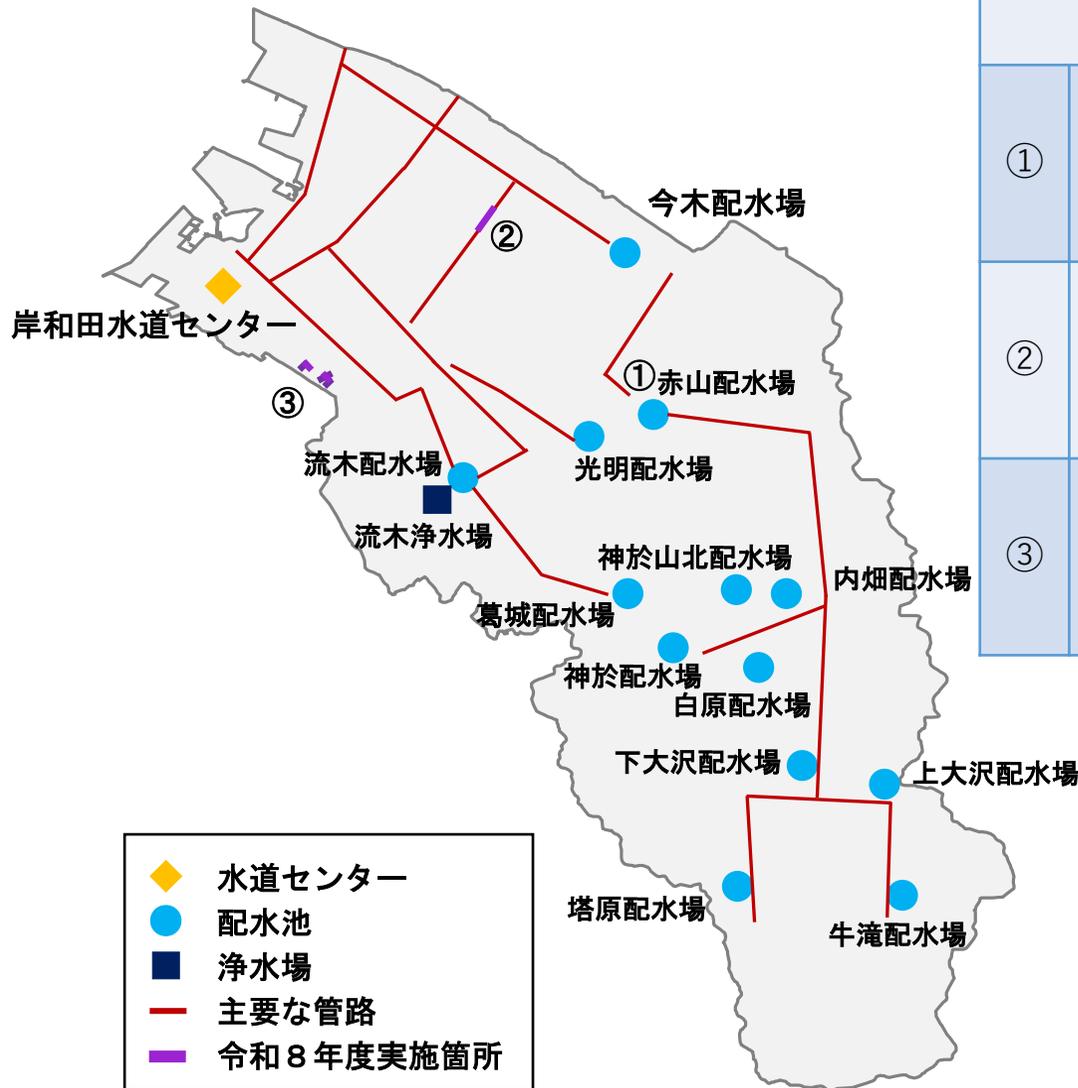


支出 1,548百万円 (前年度比 △25.7%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん

令和8年度実施予定事業 岸和田水道事業



名称		事業費
①	赤山配水場更新工事	952 百万円☆
②	配水本管布設替工事 (荒木町地区) [令和8年度から令和9年度まで]※	98 百万円☆ [98 百万円]
③	配水本管布設替工事 (土生町地区)	186 百万円☆

☆は令和7年度補正予算で計上。

※ []は債務負担行為の期間・限度額を表す。



令和8年度 八尾水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

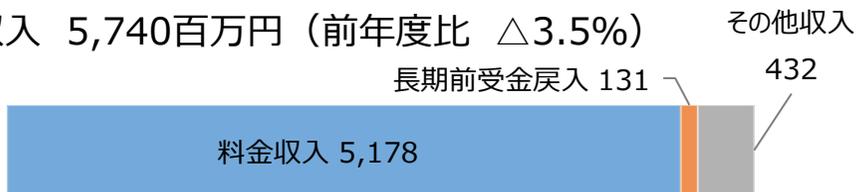
		R7予算	R8予算	差R8-R7	主な増減理由等
収益的	収入	5,947.8	5,740.4	△ 207.3	消費税及び地方消費税還付金の減、雑収益の減
	支出	5,651.7	5,636.9	△ 14.7	修繕費の減、消費税及び地方消費税の増、受水費の増、支払利息の増
資本的	収入	3,228.9	597.6	△ 2,631.3	建設企業債の減
	支出	4,392.3	1,836.7	△ 2,555.6	改良費の減
単年度損益		26.0	43.2	17.2	
年間有収水量		27,916千m ³	28,006千m ³	90千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

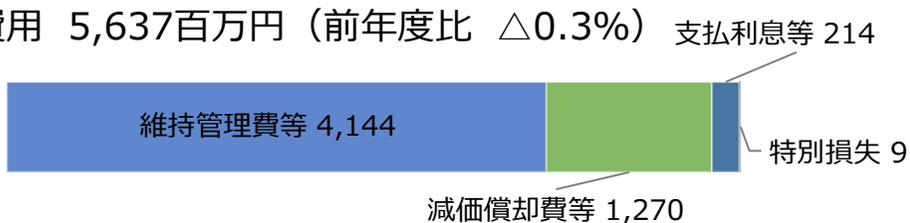
収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 5,740百万円 (前年度比 △3.5%)



費用 5,637百万円 (前年度比 △0.3%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 598百万円 (前年度比 △81.5%)



支出 1,837百万円 (前年度比 △58.2%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん

令和8年度実施予定事業 八尾水道事業



- ◆ 水道センター
- 配水池
- 主要な管路
- 令和8年度実施箇所

名称		事業費
①	南部低区配水池耐震化工事	721 百万円☆
②	配水管布設替工事 (1JT017・太田新町三丁目地区ほか)	106 百万円
③	配水管布設替工事 (R08S006・神立一丁目地区ほか) [令和8年度から令和9年度まで]※	0 百万円 [134 百万円]

☆は令和7年度補正予算で計上。

※ []は債務負担行為の期間・限度額を表す。



令和8年度 富田林水道事業 予算の概要

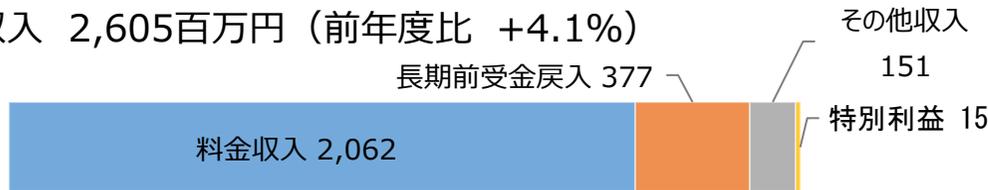
(単位：百万円、税込)

		R7予算	R8予算	差R8-R7	主な増減理由等
収益的	収入	2,502.0	2,605.2	103.2	給水収益の増
	支出	2,410.3	2,566.8	156.5	固定資産売却損の増、受水費の増、委託料の増
資本的	収入	691.2	379.0	△ 312.3	建設企業債の減、国庫補助金等の減
	支出	1,344.2	755.4	△ 588.8	改良費の減
単年度損益		46.1	9.8	△ 36.3	
年間有収水量		10,805千m ³	10,228千m ³	△ 577千m ³	* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 2,605百万円 (前年度比 +4.1%)



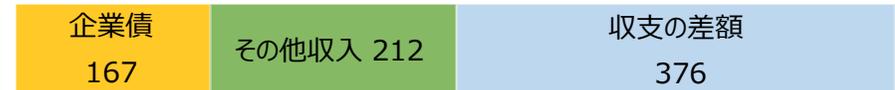
費用 2,567百万円 (前年度比 +6.5%)



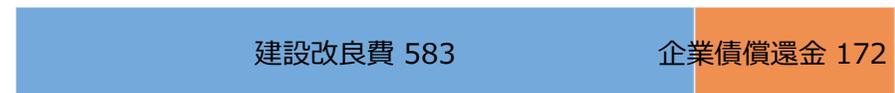
資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 379百万円 (前年度比 △45.2%)



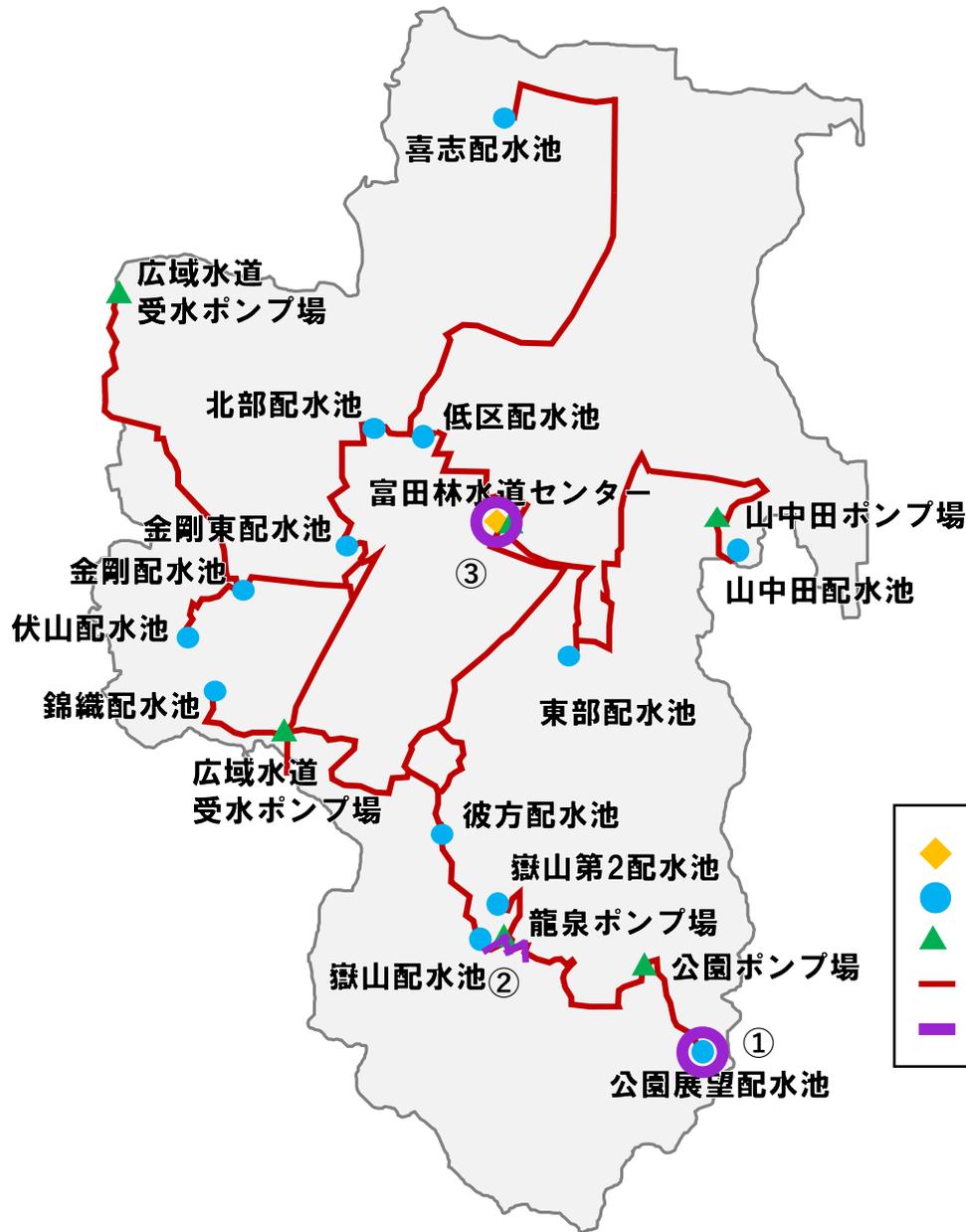
支出 755百万円 (前年度比 △43.8%)



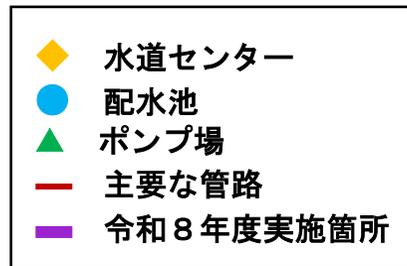
* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和8年度実施予定事業 富田林水道事業



名称		事業費
①	公園展望配水池 受水電動弁設置工事 R8・9 [令和8年度から令和9年度まで]※	36 百万円☆ [259 百万円]
②	送水管布設工事（甘南備分岐・龍泉地区） R8	125 百万円☆
③	富田林水道センター 遠方監視装置改良工事 R8・9・10 [令和8年度から令和10年度まで]※	0 百万円 [251 百万円]



☆は令和7年度補正予算で計上。
※ []は債務負担行為の期間・限度額を表す。

令和8年度 柏原水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

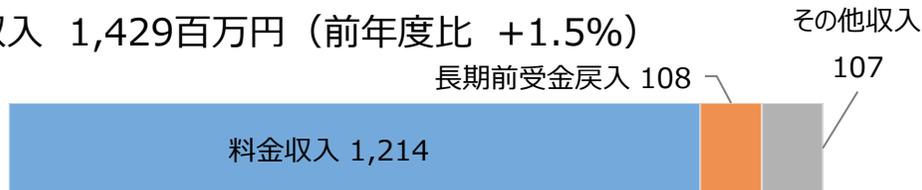
		R7予算	R8予算	差R8-R7	主な増減理由等
収益的	収入	1,407.8	1,429.2	21.4	給水収益の増
	支出	1,393.9	1,384.6	△ 9.3	減価償却費の減
資本的	収入	530.4	49.2	△ 481.2	建設企業債の減、国庫補助金等の減
	支出	1,234.6	377.9	△ 856.6	改良費の減
単年度損益		1.6	34.4	32.8	
年間有収水量		7,204千m ³	7,127千m ³	△ 77千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 1,429百万円 (前年度比 +1.5%)



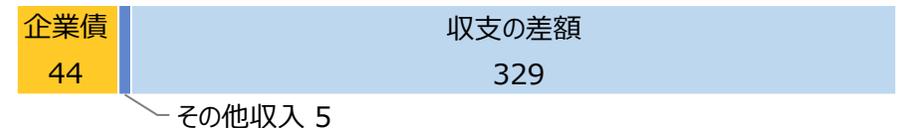
費用 1,385百万円 (前年度比 △0.7%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 49百万円 (前年度比 △90.7%)



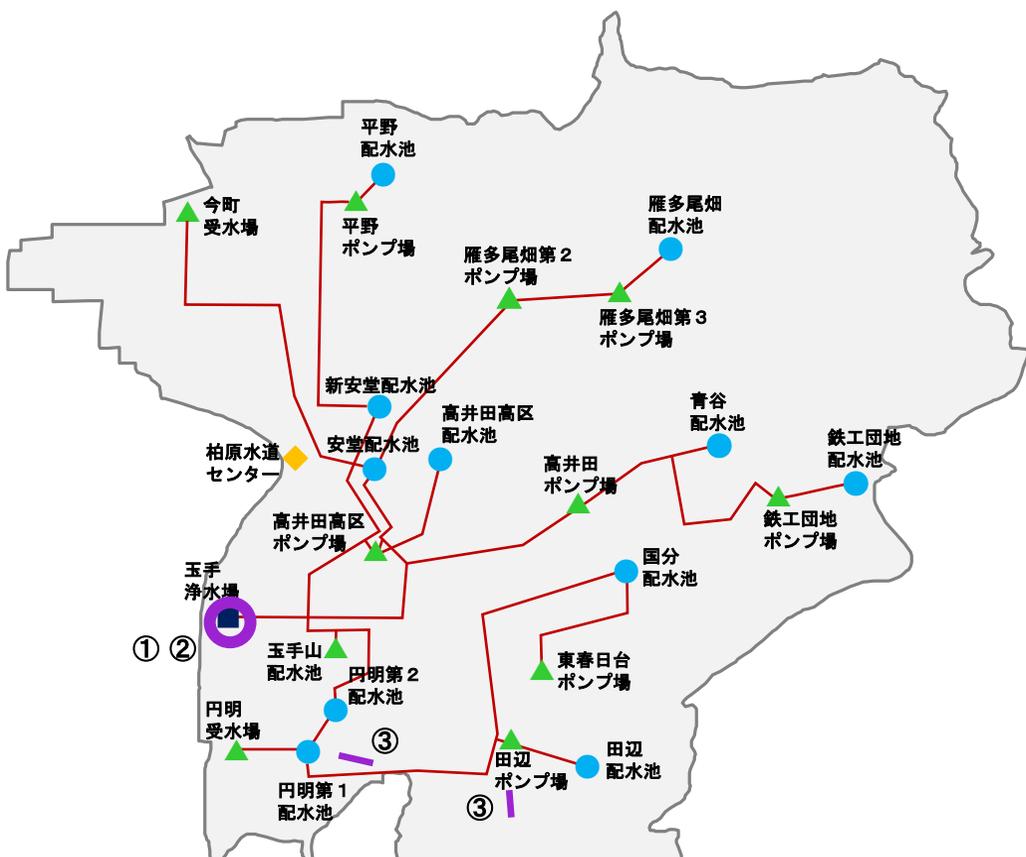
支出 378百万円 (前年度比 △69.4%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和8年度実施予定事業 柏原水道事業



- ◆ 水道センター
- 配水池
- ▲ ポンプ場
- 浄水場
- 主要な管路
- 令和8年度実施箇所

名称		事業費
①	玉手浄水場 監視制御設備ほか更新工事	214 百万円☆
②	玉手浄水場ほか テレメータ更新工事 [令和8年度から令和10年度まで]※	0 百万円 [316 百万円]
③	配水管布設替工事 (旭ヶ丘二丁目地区・田辺二丁目地区) R8-2	137 百万円☆

☆は令和7年度補正予算で計上。
 ※ []は債務負担行為の期間・限度額を表す。

令和8年度 高石水道事業 予算の概要

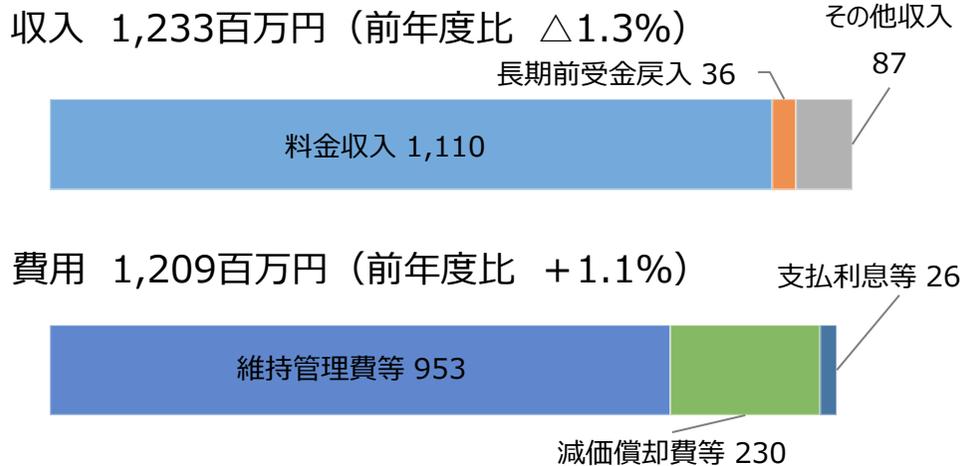
(単位：百万円、税込)

		R7予算	R8予算	差R8-R7	主な増減理由等
収益的	収入	1,249.6	1,232.9	△ 16.6	給水収益の減
	支出	1,196.1	1,208.9	12.8	委託料の増、修繕費の増、特別損失の減
資本的	収入	325.9	101.4	△ 224.5	建設企業債の減、国庫補助金等の減
	支出	886.3	365.2	△ 521.1	建設改良費の減
単年度損益		9.5	4.6	△ 4.9	
年間有収水量		5,983千m ³	5,871千m ³	△ 112千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

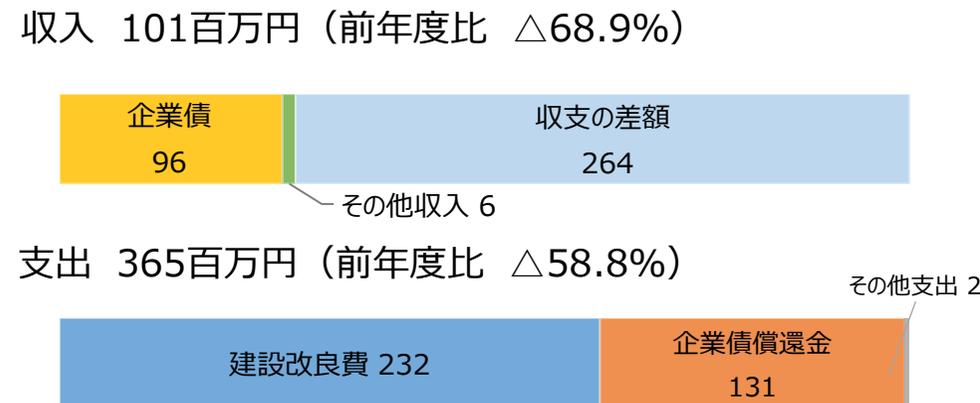
収益的収支

(単位：百万円、税込)



資本的収支

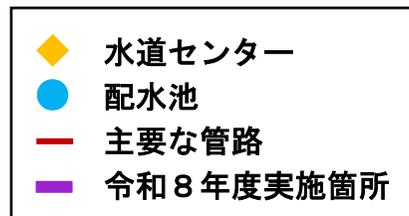
(単位：百万円、税込)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和8年度実施予定事業 高石水道事業



名称		事業費
①	高石配水場 統合配水池詳細設計委託	67 百万円☆
②	高石配水場 高地区圧送ポンプ設備更新工事(電気設備)	106 百万円☆
	高石配水場 高地区圧送ポンプ設備更新工事(機械設備)	36 百万円☆
③	配水管布設替工事(東羽衣603号線他)	104 百万円☆

☆は令和7年度補正予算で計上。

令和8年度 藤井寺水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

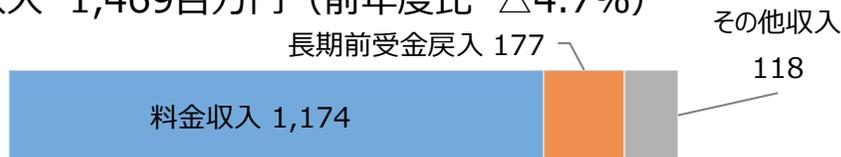
		R7予算	R8予算	差R8-R7	主な増減理由等
収益的	収入	1,540.1	1,468.5	△ 71.7	給水収益の減、消費税及び地方消費税還付金の減
	支出	1,431.1	1,613.8	182.8	委託料の増、資産減耗費の増
資本的	収入	190.9	129.9	△ 61.0	建設企業債の減、国庫補助金等の減、工事負担金の減
	支出	515.6	418.3	△ 97.4	改良費の減
単年度損益		△ 13.3	△ 152.1	△ 138.8	
年間有収水量		6,399千m ³	6,082千m ³	△ 317千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 1,469百万円 (前年度比 △4.7%)



費用 1,614百万円 (前年度比 12.8%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 130百万円 (前年度比 △31.9%)



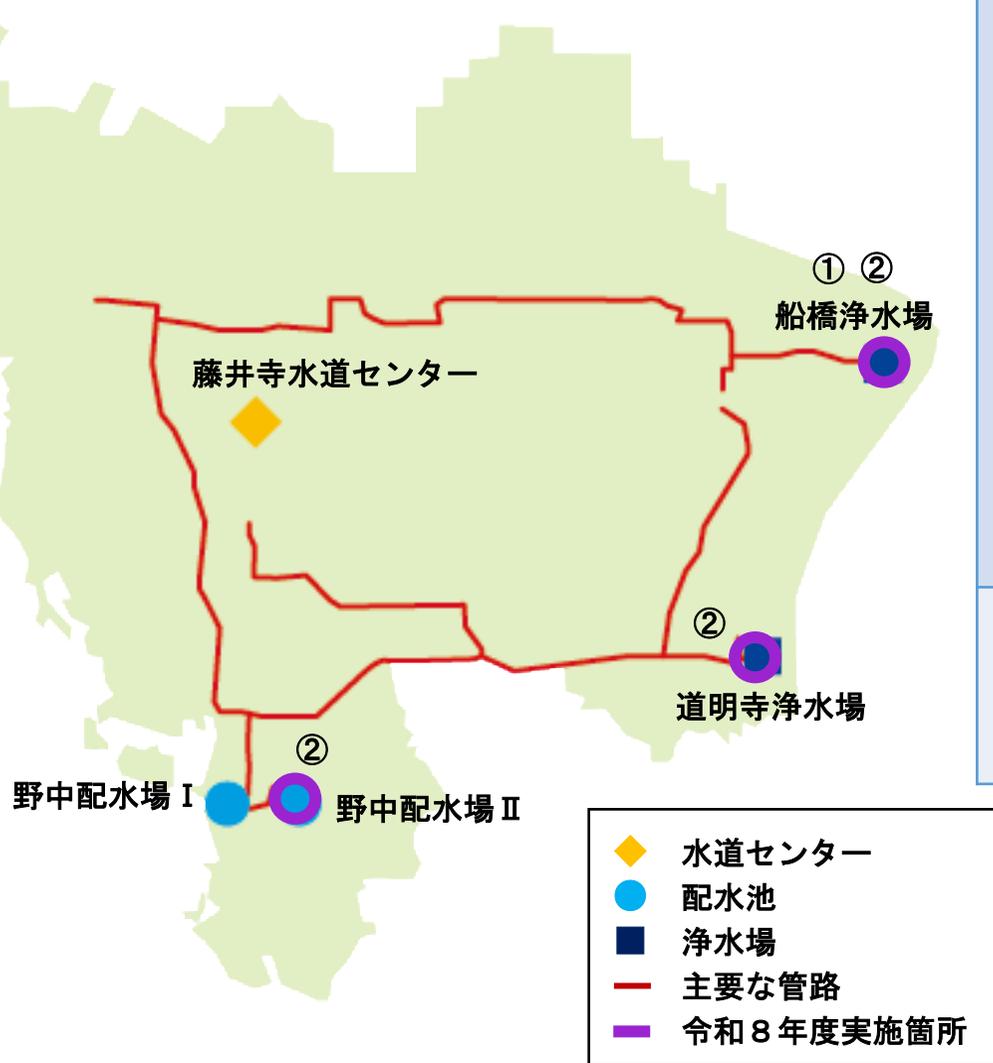
支出 418百万円 (前年度比 △18.9%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和8年度実施予定事業 藤井寺水道事業



名称		事業費
①	船橋浄水場更新工事	1,794 百万円☆
	船橋浄水場 水処理設備更新工事	57 百万円☆
	船橋浄水場 電気設備更新工事	59 百万円☆
②	道明寺浄水場ほか 監視制御設備更新工事 [令和8年度から令和10年度 まで]※	0 百万円 [684 百万円]

☆は令和7年度補正予算で計上。

※ []は債務負担行為の期間・限度額を表す。

令和8年度 泉南水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

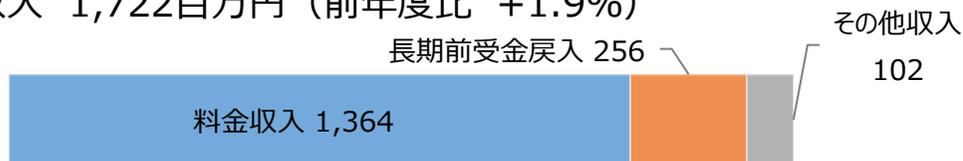
		R7予算	R8予算	差R8-R7	主な増減理由等
収益的	収入	1,690.2	1,722.3	32.1	給水収益の減、長期前受金戻入の増、消費税及び地方消費税還付金の減
	支出	1,617.0	1,710.4	93.3	資産減耗費の増
資本的	収入	140.3	159.2	18.8	建設企業債の増、工事負担金の減
	支出	501.7	445.4	△ 56.3	改良費の減
単年度損益		14.5	2.4	△ 12.1	
年間有収水量		6,471千m ³	6,407千m ³	△ 65千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

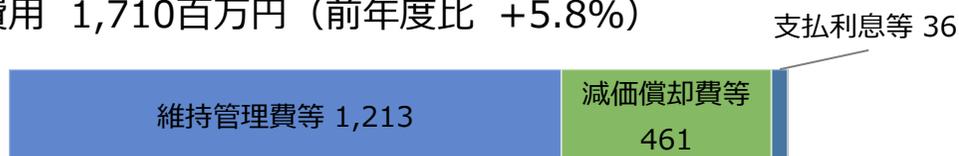
収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 1,722百万円 (前年度比 +1.9%)



費用 1,710百万円 (前年度比 +5.8%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 159百万円 (前年度比 +13.4%)



支出 445百万円 (前年度比 △11.2%)



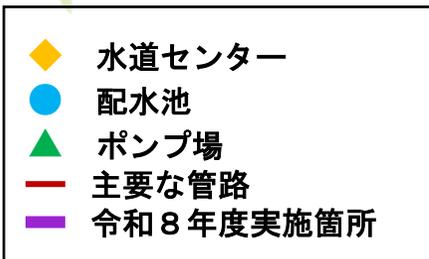
* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和8年度実施予定事業 泉南水道事業



名称		事業費
①	中央配水場更新工事	849 百万円☆
②	六尾配水場更新工事 [令和8年度から令和10年度まで]※	95 百万円☆ [271 百万円]
	六尾配水場 プラント設備更新工事 [令和8年度から令和10年度まで]※	0 百万円 [591 百万円]



☆は令和7年度補正予算で計上。
※ []は債務負担行為の期間・限度額を表す。

令和8年度 四條躰水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

		R7予算	R8予算	差R8-R7	主な増減理由等
収益的	収入	1,262.0	1,232.5	△ 29.5	給水収益の減
	支出	1,265.2	1,327.9	62.7	減価償却費の増、消費税及び地方消費税の増
資本的	収入	38.6	40.9	2.3	建設企業債の増、工事負担金の減
	支出	255.5	231.5	△ 24.0	企業債償還金の減
単年度損益		△ 35.6	△ 97.4	△ 61.8	
年間有収水量		5,410千m ³	5,212千m ³	△ 198千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 1,233百万円 (前年度比 △2.3%)



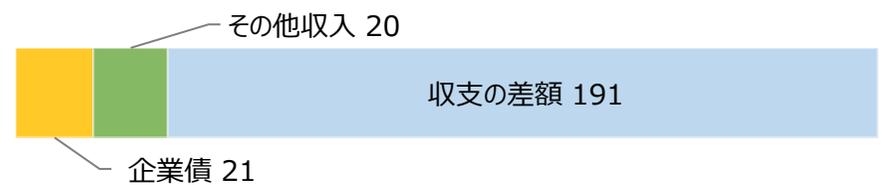
費用 1,328百万円 (前年度比 +5.0%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 41百万円 (前年度比 +5.8%)



支出 232百万円 (前年度比 △9.4%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和8年度実施予定事業 四條掬水道事業



名称		事業費
①	岡山低区配水池ほか 伝送設備更新工事 [令和8年度から令和9年度 まで] ※	0 百万円 [128 百万円]
②	岡部ポンプ場 ポンプ設備更新工事	113 百万円☆
③	配水管布設替工事 (26-1・楠公二丁目ほか)	70 百万円☆

☆は令和7年度補正予算で計上。
※ []は債務負担行為の期間・限度額を表す。

令和8年度 大阪狭山水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

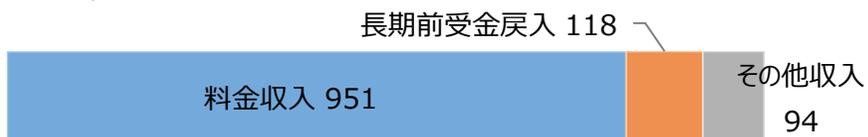
		R7予算	R8予算	差R8-R7	主な増減理由等
収益的	収入	1,208.6	1,163.4	△ 45.2	給水収益の減
	支出	1,218.9	1,255.5	36.6	減価償却費の増、消費税及び地方消費税の増
資本的	収入	58.5	80.7	22.2	建設企業債の増
	支出	127.1	178.7	51.6	改良費の増
単年度損益		△ 39.9	△ 93.4	△ 53.5	
年間有収水量		5,595千m ³	5,504千m ³	△ 91千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 1,163百万円 (前年度比 △3.7%)



費用 1,255百万円 (前年度比 +3.0%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 81百万円 (前年度比 +37.9%)



支出 179百万円 (前年度比 +40.6%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和8年度実施予定事業 大阪狭山水道事業

- ◆ 水道センター
- 配水池
- ▲ ポンプ場
- 主要な管路
- 令和8年度実施箇所



名称		事業費
①	配水管布設替工事 (大野東～大野西地区) R7	132 百万円☆
②	水管橋架替ほか工事 (狭山池橋水管橋) [令和9年度]※	25 百万円 [223 百万円]
③	ニュータウン配水池ほか 設備更新詳細設計委託 [令和8年度から令和9年度 まで]※	0 百万円 [23 百万円]

☆は令和7年度補正予算で計上。

※ []は債務負担行為の期間・限度額を表す。



令和8年度 阪南水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

		R7予算	R8予算	差R8-R7	主な増減理由等
収益的	収入	1,105.7	1,256.1	150.3	給水収益の増、消費税及び地方消費税還付金の減
	支出	1,214.0	1,226.9	13.0	消費税及び地方消費税の増
資本的	収入	41.2	49.4	8.2	建設企業債の増、工事負担金の減
	支出	277.8	270.8	△ 7.0	企業債償還金の減
単年度損益		△ 150.5	20.8	171.4	
年間有収水量		4,946千m ³	4,874千m ³	△ 72千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 1,256百万円 (前年度比 +13.6%)



費用 1,227百万円 (前年度比 +1.1%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 49百万円 (前年度比 +20.0%)



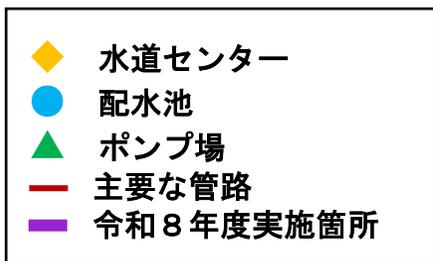
支出 271百万円 (前年度比 △2.5%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和8年度実施予定事業 阪南水道事業



名称		事業費
①	光陽台受水池ポンプ設備更新工事	96 百万円☆
②	西部第二低区配水池更新工事 [令和8年度から令和9年度まで]※	27 百万円☆ [247 百万円]
③	送配水管布設替工事 (舞地区) 2工区	123 百万円☆

☆は令和7年度補正予算で計上。

※ []は債務負担行為の期間・限度額を表す。



令和8年度 豊能地域水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

		R7予算	R8予算	差R8-R7	主な増減理由等
収益的	収入	1,145.0	1,168.5	23.5	給水収益の減、他団体補助金の増
	支出	1,104.9	1,112.1	7.3	消費税及び地方消費税の増
資本的	収入	141.8	317.0	175.2	建設企業債の増、工事負担金の増
	支出	535.7	692.6	156.9	改良費の増
単年度損益		27.1	56.2	29.1	
年間有収水量		2,403千m ³	2,364千m ³	△ 39千m ³	

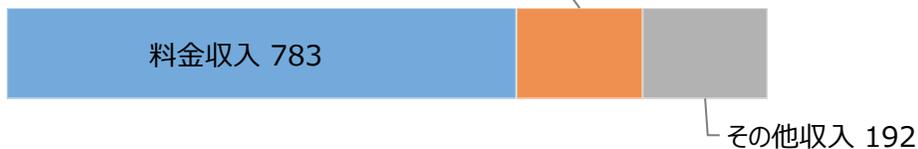
* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 1,169百万円 (前年度比 +2.1%)

長期前受金戻入 194



費用 1,112百万円 (前年度比 +0.7%)

支払利息等 44



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 317百万円 (前年度比 +123.6%)

国庫補助金等 8



支出 693百万円 (前年度比 +29.3%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和8年度実施予定事業 豊能地域水道事業



名称		事業費
①	中央監視装置等更新工事 (豊能地域水道センター管内)	140 百万円☆
②	送配水管布設替工事 (豊能町光風台地区ほか) [令和8年度から令和10年度まで] ※	63 百万円☆ [355 百万円]
③	豊能町受水場及び光風台配水池改修工事 [令和8年度から令和10年度まで] ※	0 百万円 [104 百万円]

☆は令和7年度補正予算で計上。
※ []は債務負担行為の期間・限度額を表す。

◆	水道センター
●	配水池
▲	ポンプ場
■	浄水場
—	主要な管路
—	令和8年度実施箇所

※2 古江浄水場の位置は正確な位置を表していません。

■ 古江浄水場 (池田市内) ※2

令和8年度 忠岡水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

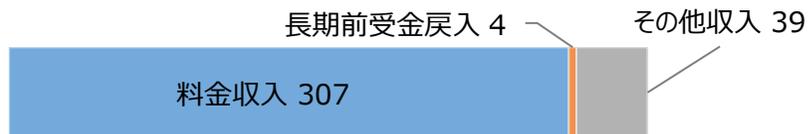
		R7予算	R8予算	差R8-R7	主な増減理由等
収益的	収入	360.0	350.0	△ 10.0	消費税及び地方消費税還付金の減
	支出	363.2	412.0	48.8	委託料の増
資本的	収入	0.0	41.1	41.1	建設企業債の増、国庫補助金等の増
	支出	50.3	116.9	66.6	改良費の増
単年度損益		△ 29.1	△ 67.1	△ 38.0	
年間有収水量		1,661千m ³	1,660千m ³	△ 1千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 350百万円 (前年度比 △2.8%)



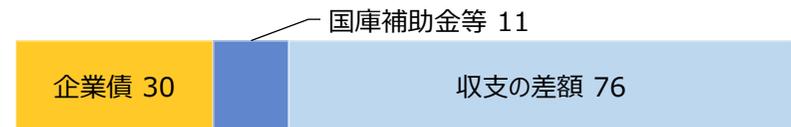
費用 412百万円 (前年度比 +13.4%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 41百万円 (前年度比 皆増)



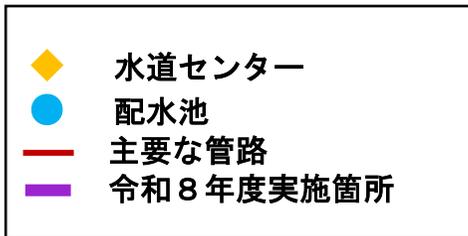
支出 117百万円 (前年度比 +132.6%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和8年度実施予定事業 忠岡水道事業



名称		事業費
	北出第1配水場ほか配水池等更新工事	43百万円
①	北出第1配水場ほか電気設備更新工事 [令和8年度から令和10年度まで] ※	0百万円 [487百万円]
	北出第1配水場ほか機械設備更新工事 [令和8年度から令和10年度まで] ※	0百万円 [218百万円]

※ []は債務負担行為の期間・限度額を表す。

令和8年度 熊取水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

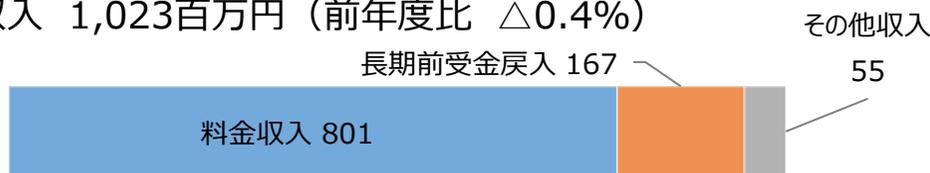
		R7予算	R8予算	差R8-R7	主な増減理由等
収益的	収入	1,026.8	1,023.1	△ 3.7	給水収益の減
	支出	1,057.9	1,094.5	36.6	消費税及び地方消費税の増、修繕費の増、委託料の増、減価償却費の増
資本的	収入	282.6	100.4	△ 182.2	建設企業債の減、国庫補助金等の減
	支出	469.7	230.5	△ 239.2	改良費の減
単年度損益		△ 39.7	△ 68.0	△ 28.2	
年間有収水量		4,256千m ³	4,222千m ³	△ 34千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 1,023百万円 (前年度比 △0.4%)



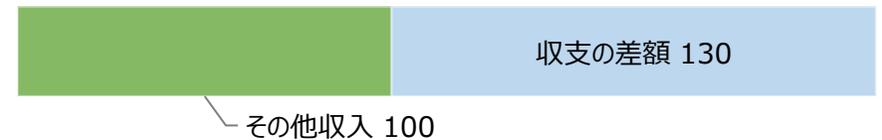
費用 1,095百万円 (前年度比 +3.5%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 100百万円 (前年度比 △64.5%)



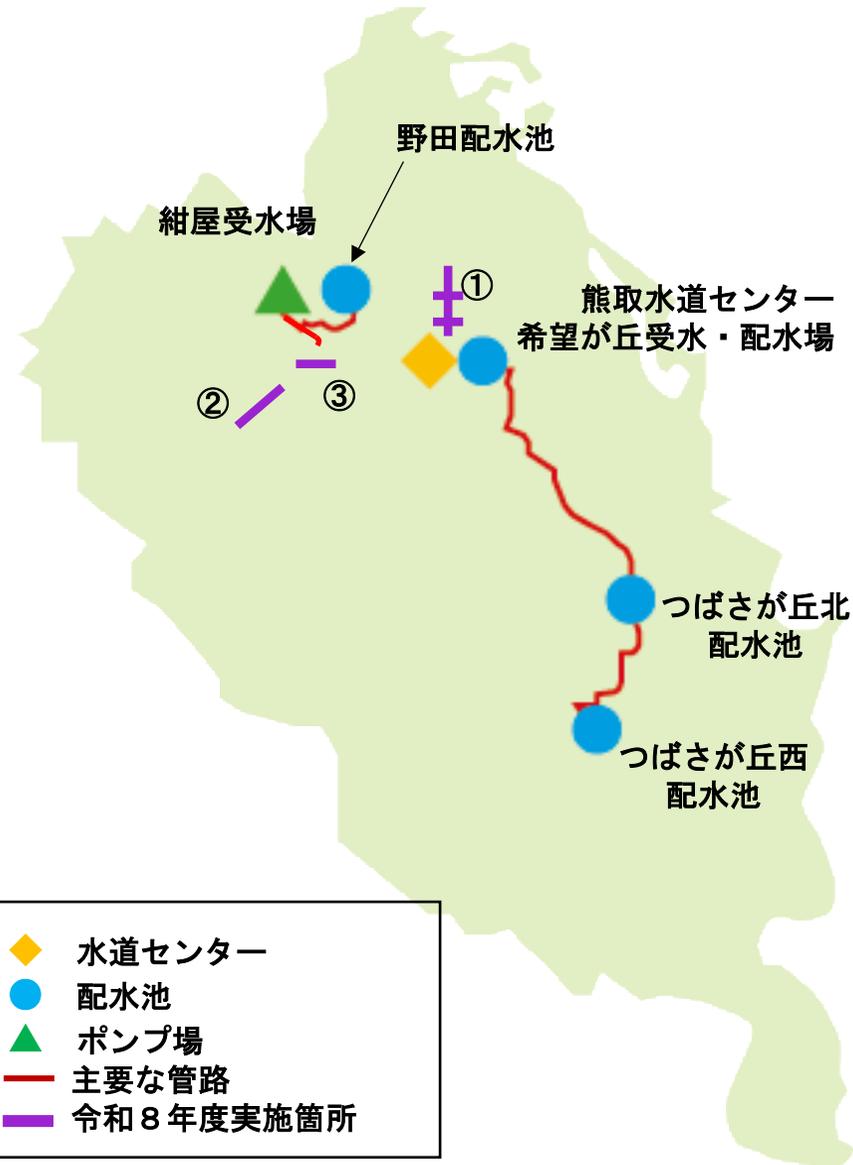
支出 231百万円 (前年度比 △50.9%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和8年度実施予定事業 熊取水道事業



名称		事業費
①	配水管布設替工事 (希望が丘地区) その1	90 百万円☆
②	配水管布設替工事 (五門東地区)	95 百万円☆
③	配水管布設替工事 (野田地区)	99 百万円☆

☆は令和7年度補正予算で計上。

令和8年度 田尻水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

		R7予算	R8予算	差R8-R7	主な増減理由等
収益的	収入	264.2	262.0	△ 2.1	消費税及び地方消費税還付金の減
	支出	265.8	251.1	△ 14.7	修繕費の減
資本的	収入	48.4	29.3	△ 19.1	建設企業債の減
	支出	99.2	61.6	△ 37.6	改良費の減
単年度損益		△ 12.7	9.1	21.8	
年間有収水量		928千m ³	928千m ³	0千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 262百万円 (前年度比 △0.8%)



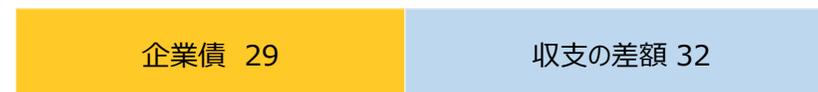
費用 251百万円 (前年度比 △5.5%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 29百万円 (前年度比 △39.5%)



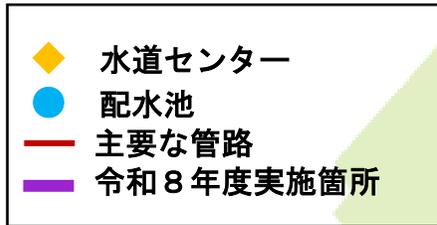
支出 62百万円 (前年度比 △37.9%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和8年度実施予定事業 田尻水道事業



名称		事業費
①	中央配水場更新工事（負担金）	86 百万円☆
②	配水管布設替工事 （町道嘉祥寺櫛井線 南海本線横断箇所）	115 百万円☆

① ● 中央配水場（泉南水道センター管内） ※

☆は令和7年度補正予算で計上。

※ 中央配水場（泉南水道センター管内）の位置は正確な位置を表していません。

令和8年度 岬水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

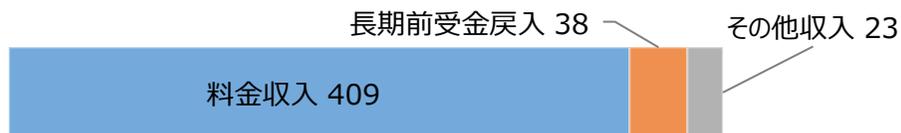
		R7予算	R8予算	差R8-R7	主な増減理由等
収益的	収入	466.0	470.1	4.1	
	支出	475.7	536.4	60.7	委託料の増、修繕費の増、消費税及び地方消費税の増
資本的	収入	49.4	74.6	25.1	工事負担金の増
	支出	137.4	176.2	38.8	改良費の増
単年度損益		△ 23.5	△ 66.8	△ 43.3	
年間有収水量		1,554千m ³	1,522千m ³	△ 33千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

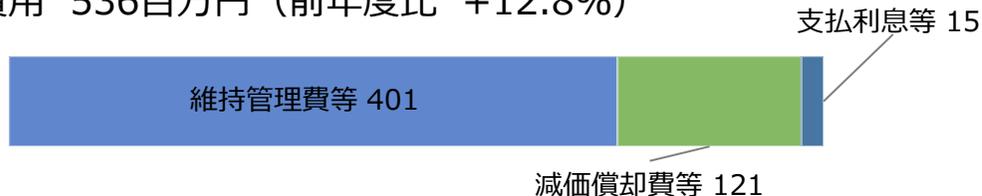
収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 470百万円 (前年度比 +0.9%)



費用 536百万円 (前年度比 +12.8%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 75百万円 (前年度比 +50.1%)



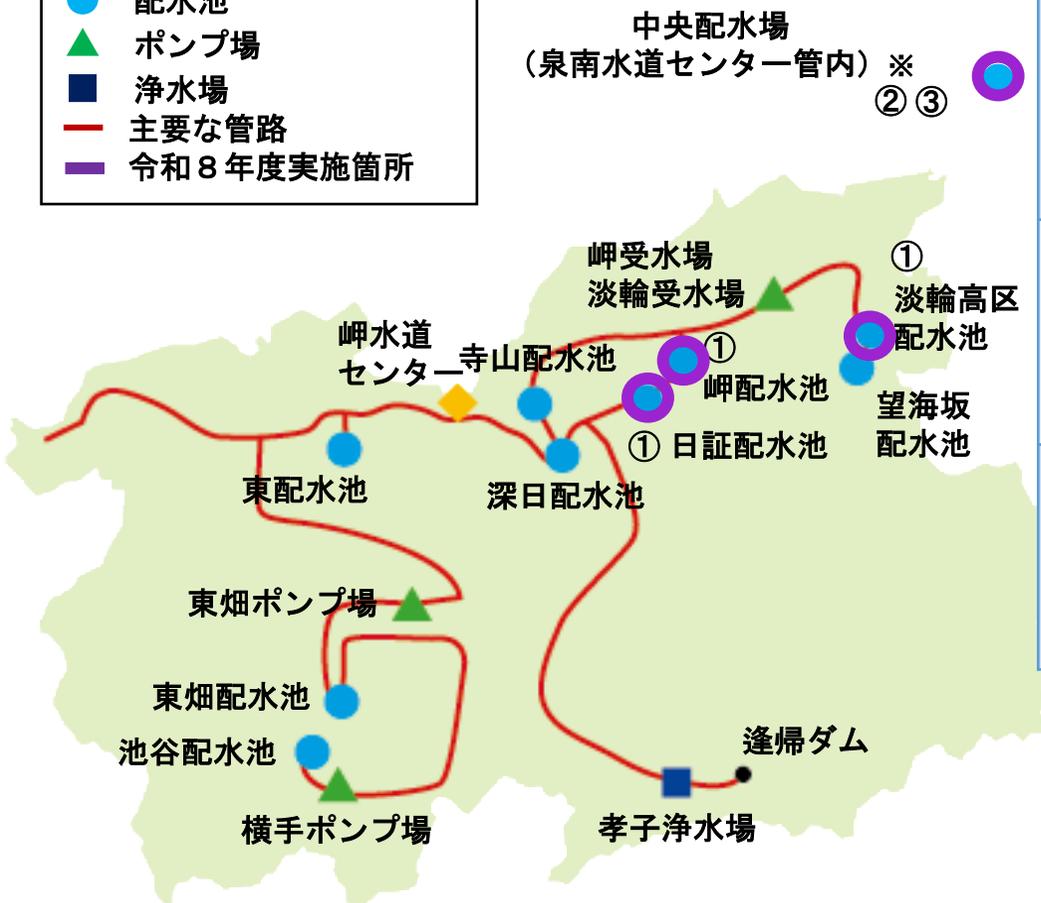
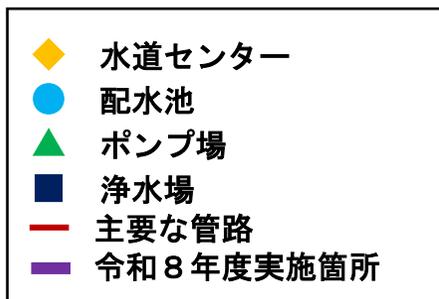
支出 176百万円 (前年度比 +28.2%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和8年度実施予定事業 岬水道事業



名称		事業費
①	岬受水場ほかポンプ設備等更新工事 [令和8年度から令和10年度まで]※	0 百万円 [590 百万円]
②	岬水道センターほか 監視制御設備改良工事	45 百万円☆
③	中央配水場ほかプラント電気設備等 設置工事 (負担金)	121 百万円☆

☆は令和7年度補正予算で計上。

※ []は債務負担行為の期間・限度額を表す。

※ 中央配水場 (泉南水道センター管内) の位置は正確な位置を表していません。



令和8年度 太子水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

		R7予算	R8予算	差R8-R7	主な増減理由等
収益的	収入	272.6	287.2	14.7	給水収益の増、長期前受金戻入の増
	支出	285.7	338.3	52.6	受水費の増、資産減耗費の増
資本的	収入	0.0	23.3	23.3	建設企業債の増
	支出	50.9	105.0	54.1	改良費の増
単年度損益		△ 22.4	△ 54.4	△ 32.0	
年間有収水量		1,171千m ³	1,195千m ³	24千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 287百万円 (前年度比 +5.4%)



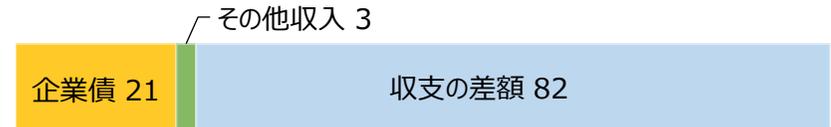
費用 338百万円 (前年度比 +18.4%)



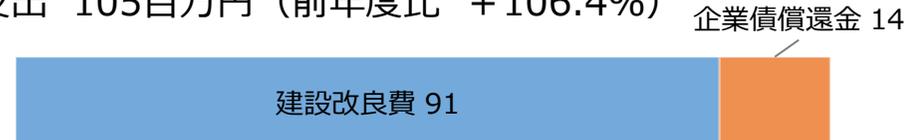
資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 23百万円 (前年度比 皆増)



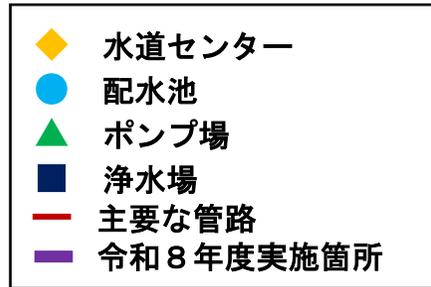
支出 105百万円 (前年度比 +106.4%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和8年度実施予定事業 太子水道事業



名称		事業費
①	配水管布設替工事 (磯長台4工区)	73 百万円☆
②	板屋橋浄水場 電気設備等更新工事	367 百万円☆
	板屋橋浄水場 機械設備更新工事	172 百万円☆

☆は令和7年度補正予算で計上。

令和8年度 河南水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

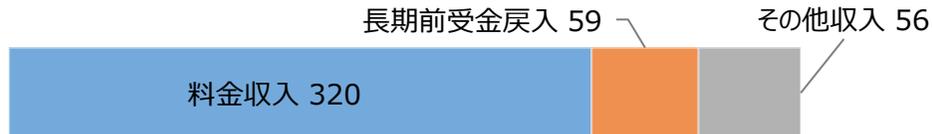
		R7予算	R8予算	差R8-R7	主な増減理由等
収益的	収入	441.9	434.5	△ 7.4	消費税及び地方消費税還付金の減
	支出	448.0	470.2	22.2	修繕費の増、消費税及び地方消費税の増
資本的	収入	24.9	29.3	4.4	工事負担金の増
	支出	77.6	75.7	△ 1.9	改良費の減
単年度損益		△ 22.2	△ 34.0	△ 11.8	
年間有収水量		1,494千m ³	1,469千m ³	△ 25千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

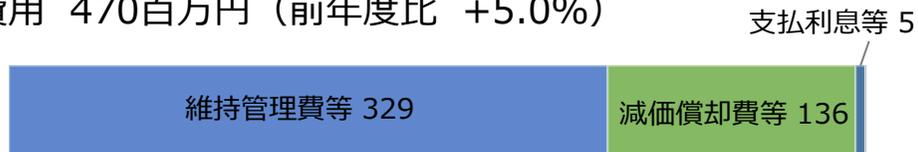
収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 434百万円 (前年度比 △1.7%)



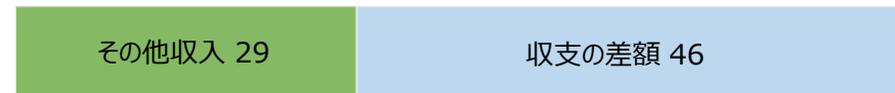
費用 470百万円 (前年度比 +5.0%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 29百万円 (前年度比 +17.7%)



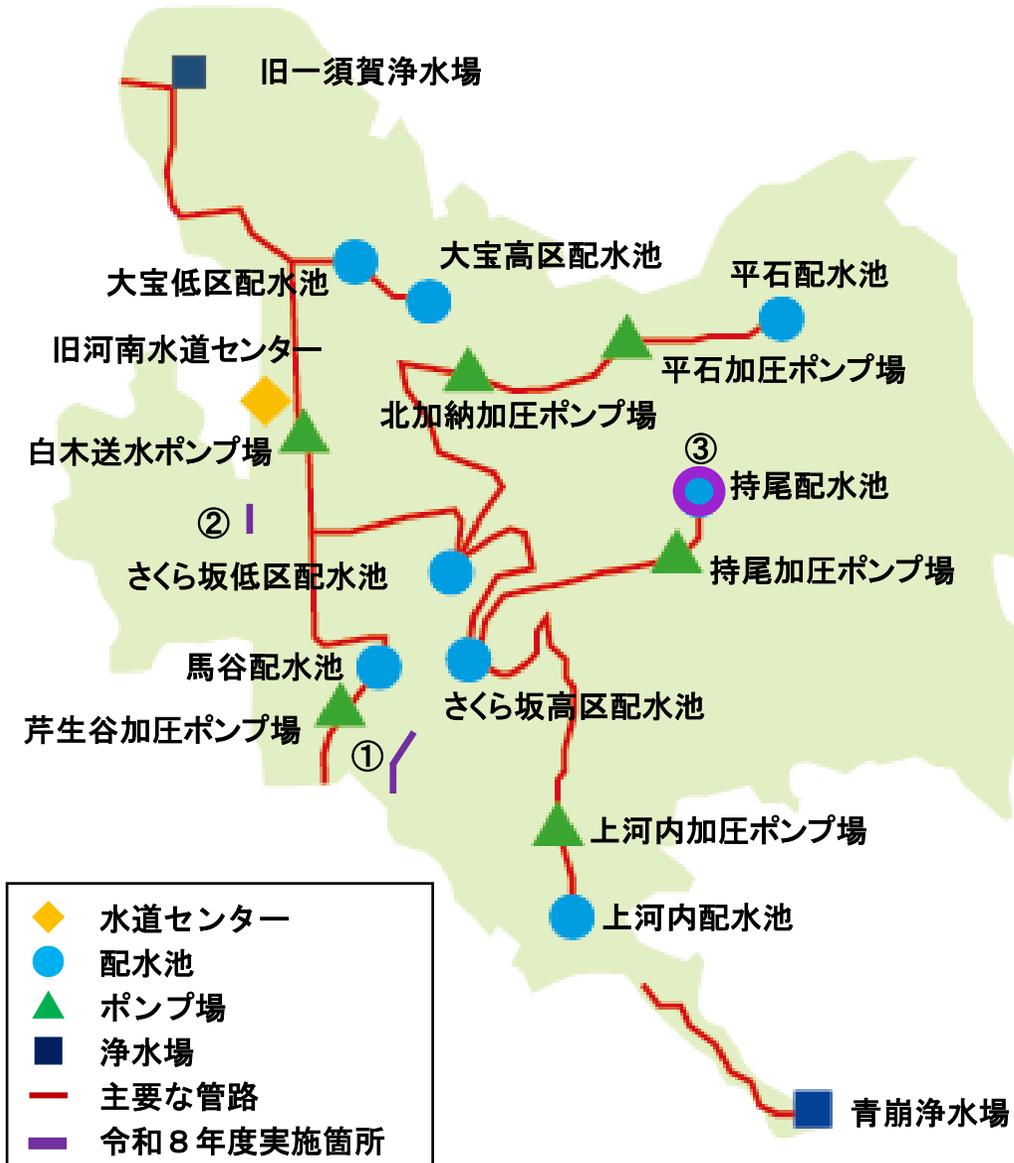
支出 76百万円 (前年度比 △2.4%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和8年度実施予定事業 河南水道事業



名称		事業費
①	配水管布設工事 (芹生谷地内ほか) 2工区	90百万円☆
②	配水管布設替工事 (寛弘寺地内ほか)	52百万円☆
③	無試薬残留塩素計更新工事 (持尾配水池)	5百万円☆

☆は令和7年度補正予算で計上。

令和8年度 千早赤阪水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

		R7予算	R8予算	差R8-R7	主な増減理由等
収益的	収入	193.2	253.0	59.8	他団体補助金の増
	支出	232.0	254.8	22.8	委託料の増、修繕費の増
資本的	収入	327.2	253.6	△ 73.6	国庫補助金等の減、建設企業債の増、出資金の減
	支出	399.6	324.0	△ 75.6	改良費の減
単年度損益		△ 60.7	△ 17.5	43.2	
年間有収水量		517千m ³	493千m ³	△ 24千m ³	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 253百万円 (前年度比 +31.0%)

長期前受金戻入 23



費用 255百万円 (前年度比 +9.8%)

支払利息等 10



減価償却費等 60

資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 254百万円 (前年度比 △22.5%)

国庫補助金等 15

収支の差額 70



その他収入 26

支出 324百万円 (前年度比 △18.9%)

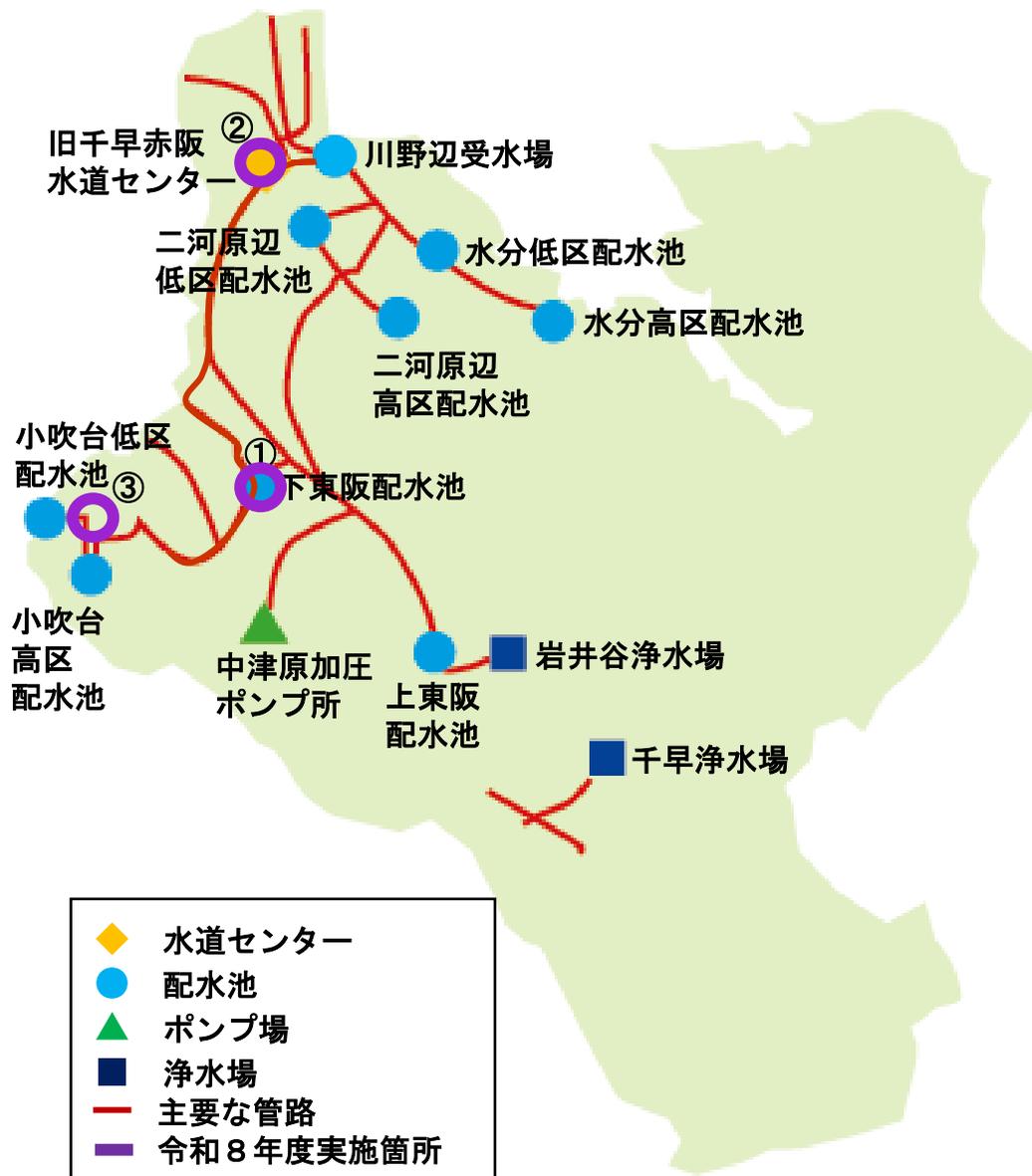
企業債償還金 38



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



令和8年度実施予定事業 千早赤阪水道事業



名称		事業費
①	送配水管及びポンプ場 設計整備事業 (河南連絡管・富田林市ほか)	146 百万円
②	監視制御装置改良工事	21 百万円
③	小吹台分岐受水施設設置工事	22 百万円

令和8年度 工業用水道事業 予算の概要

(単位：百万円、税込)

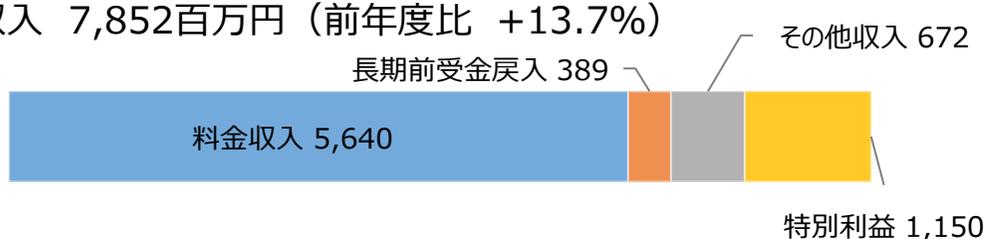
		R7予算	R8予算	差R8-R7	主な増減理由等
収益的	収入	6,907.2	7,852.1	944.9	特別利益の増、消費税及び地方消費税還付金の増
	支出	7,949.0	8,307.6	358.6	資産減耗費の増、委託料の増、修繕費の減
資本的	収入	2,509.1	3,083.3	574.1	建設企業債の増、工事負担金の減
	支出	6,855.2	8,268.4	1,413.2	改良費の増、企業債償還金の増
給水収益		5,830.2	5,640.0	△ 190.2	
単年度損益		△ 1,455.1	△ 985.8	469.3	
基本使用水量		382千m ³ /日	382千m ³ /日	0千m ³ /日	
使用水量		214千m ³ /日	212千m ³ /日	△ 2千m ³ /日	
超過水量		8千m ³ /日	9千m ³ /日	0千m ³ /日	

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 7,852百万円 (前年度比 +13.7%)



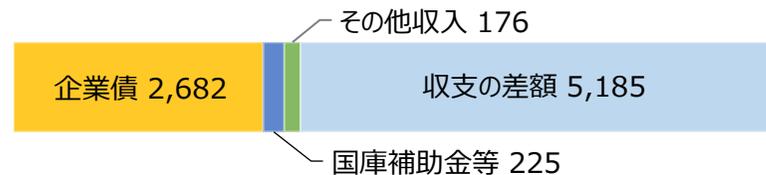
費用 8,308百万円 (前年度比 +4.5%)



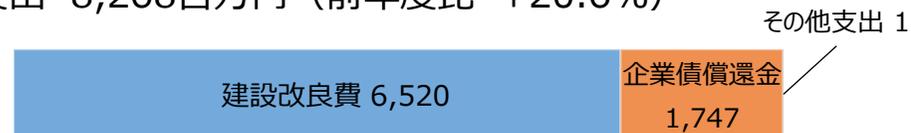
資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 3,083百万円 (前年度比 +22.9%)



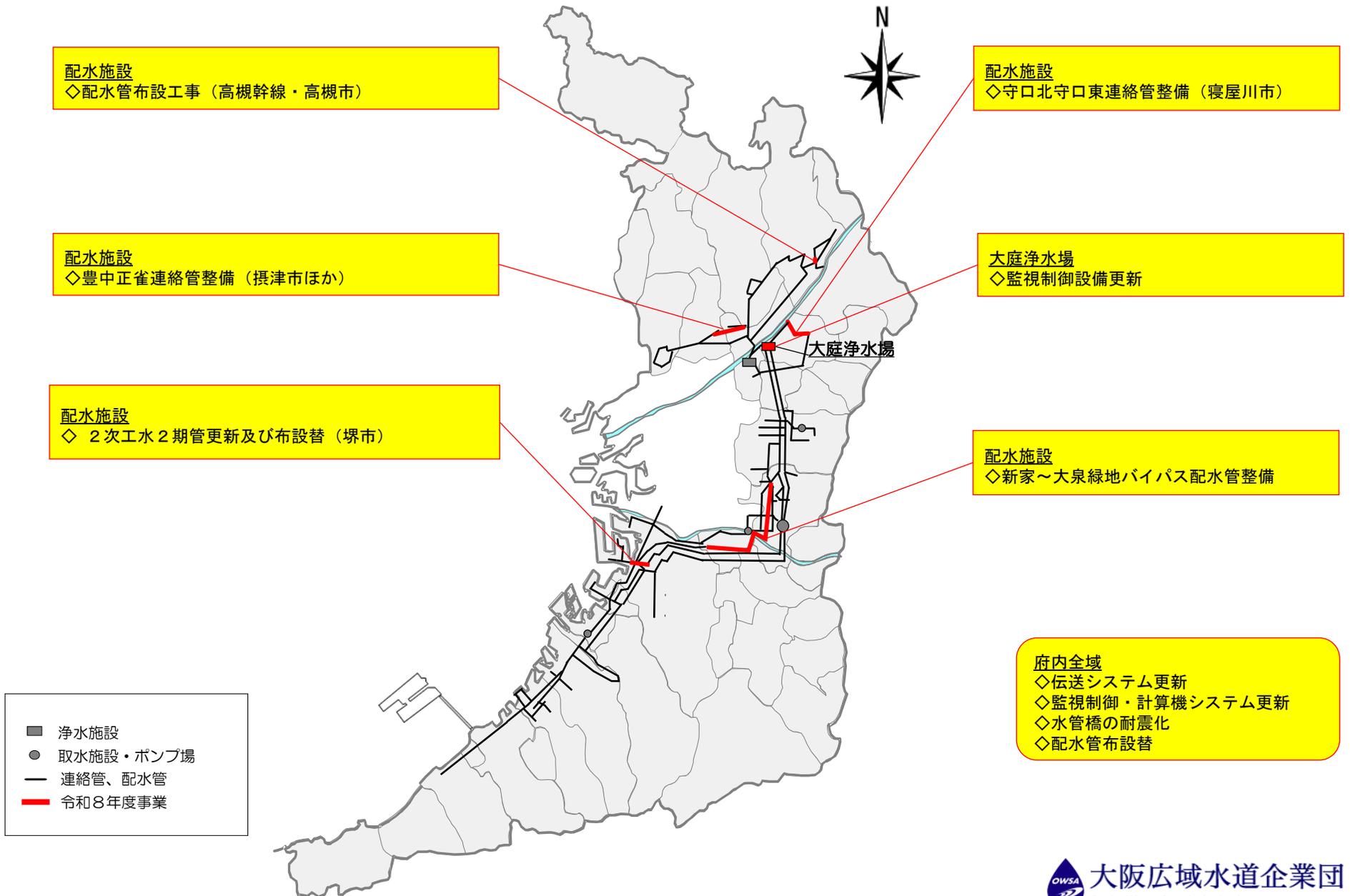
支出 8,268百万円 (前年度比 +20.6%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん



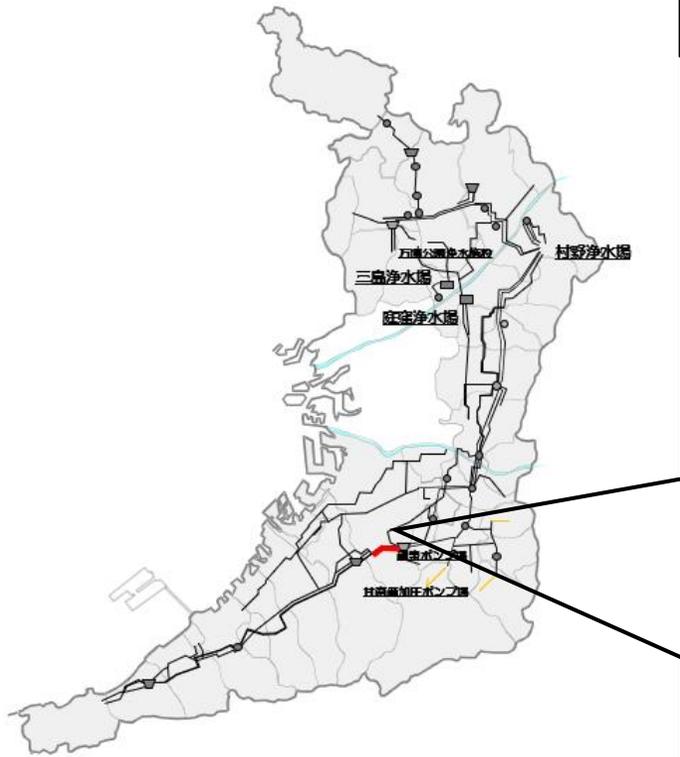
令和8年度実施予定事業 工業用水道事業



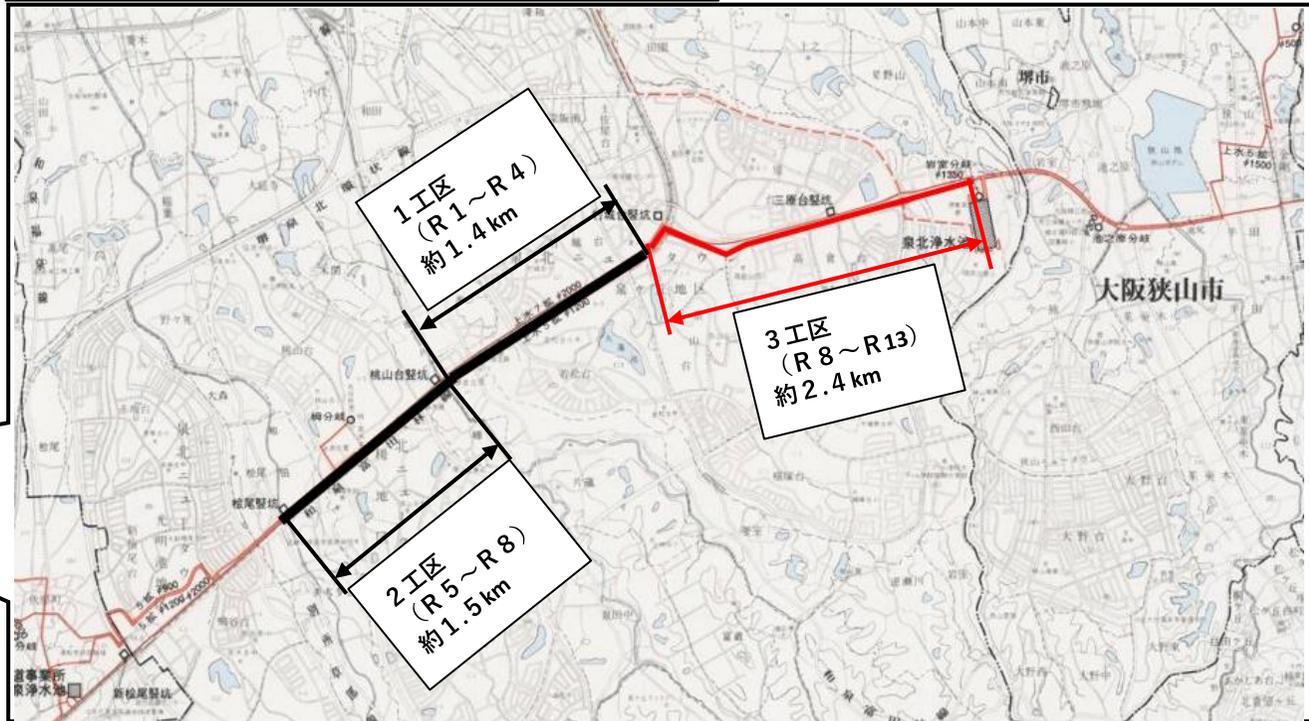
令和8年度 水道用水供給事業 既設管路の耐震化

本工事は、大阪南部へ送水する5 拡南部幹線について、布設後50年以上経過し経年劣化が進んでいるため、既設管路の耐震化をするものです。

令和8年度は、新たに3工区の工事を実施します。



送水管更新工事（5 拡南部幹線・堺市）



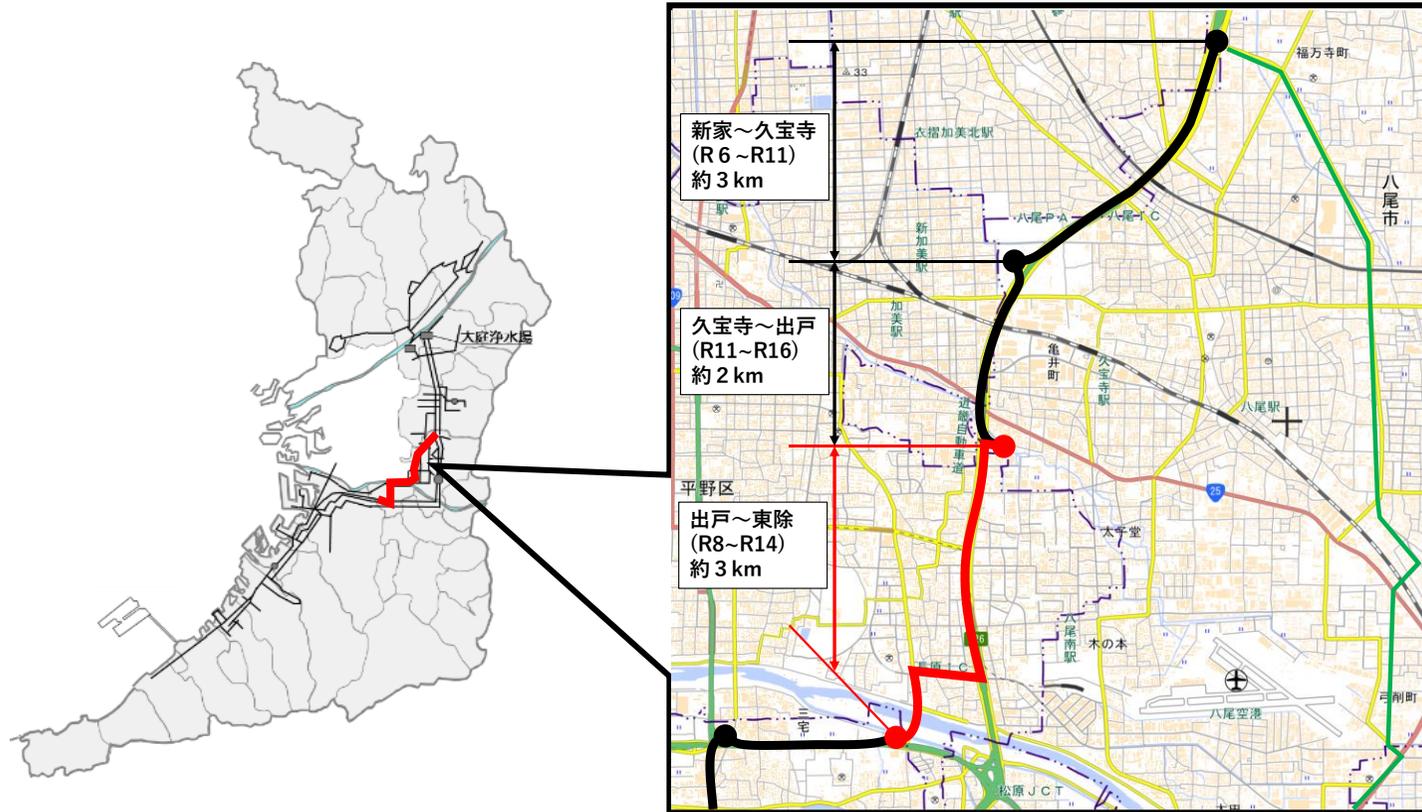
○ 事業内容

発注内容	事業費	計画期間
送水管更新工事 (5 拡南部幹線・堺市) 3工区	約56億円	令和8年度～令和13年度

令和8年度 工業用水道事業 バイパス配水管整備事業

本事業は、東南部地域へ配水している主要幹線について、将来的に更新を行うための代替能力と耐震性の確保を目的としたバイパス配水管を新家～大泉間に整備するものです。

令和8年度は、新たに出戸～東除間のバイパス配水管整備を実施します。



○ 事業内容

発注内容	事業費	計画期間
配水管布設工事 (出戸～東除)	約82億円	令和8年度～令和14年度

令和7年度 給与改定の概要

【改定内容】 ※人事院勧告等に準じて改定

〔令和7年度の給与改定〕

(1) 給料表の改定（人事院勧告どおり）

- ・若年層に特に重点を置きつつ、全ての職員を対象に引上げ改定（平均改定率 3.3%）

(2) 期末手当及び勤勉手当の支給月数の引上げ（人事院勧告どおり）

- ・両手当について、それぞれ年間0.025月分引上げ
（定年前再任用短時間勤務職員及び暫定再任用職員も、それぞれ年間0.025月分引上げ）

(3) 地域手当の見直し（大阪府人事委員会勧告どおり）

- ・1%引上げ（11.8%⇒12.8%）

(4) 通勤手当の見直し（人事院勧告どおり）

- ① 自転車、自動車等の使用者について、65km以上から100km以上までの区分（5km刻み）を新設（上限66,400円）
- ② 現行の10km以上から60km以上までの距離区分について、200円から7,100円までの幅で引上げ
- ③ 1か月当たり5,000円を上限とする駐車場等の利用に対する通勤手当を新設
- ④ 職員に対して適時適切に通勤手当を支給するため、採用や異動の日から通勤手当を支給できるよう支給方法を見直し

(5) 宿日直手当の見直し

- ・宿直勤務又は日直勤務1回に係る支給額を200円引上げ

改定時期：(1)、(2)、(3)、(4)②、(5)は令和7年4月1日、(4)①・③は令和8年4月1日、(4)④は令和8年10月

〔影響額〕

令和7年度：約2.4億円